事例No.	1422
公表年度	R3
団体の属性	一般市
団体名	宮崎県えびの市

事例区分	一般行政

タグ	・消防・防災 ・EBPM

事例種類	森林整備

事例内容・タイトル

森林経営管理制度に基づく間伐の実施

出典

森林環境譲与税の令和２年度取組事例集（令和３年１２月）

宮崎県　えびの市（森林経営管理制度に基づく間伐の実施）

- えびの市では、森林所有者の高齢化、森林所有者不明の増加、山林管理の意識低下により手入れ不足の人工林が増え、災害の発生の危険性が高まっていることから森林環境譲与税を財源として間伐などの森林整備を推進していく方針。
- 令和元年度は、モデル地区を選定し、154人、504筆、94.6haの森林所有者へ意向調査を実施した。その後、回答者の中から市へ委託する希望者の森林について、経営管理権集積計画、経営管理実施権配分計画を策定した。
- 令和2年度においては、更に326haの意向調査を実施し、今後も森林経営管理制度に基づく森林整備等を進めていく。

□ 事業内容

1　間伐への森林整備への支援

- 経営管理権が設定された森林については市町村森林経営管理事業として森林組合に委託するとともに、その周辺の森林についても一体的に施業を行えるように、森林組合へ上乗せ補助を行い、間伐が必要な民有林に対して森林整備を実施することで、森林の機能の増進に努めた。

【事　業　費】２，５２９千円（全額譲与税）
【実　　績】経営管理権設定分　２．１３ha
　　上乗せ補助　２５．１４ha

2　森林所有者への意向調査の実施

- 調査区域を選定し森林所有者へ今後の森林の経営管理の意向調査及び経営管理権の事前調査を実施した 。

【事　業　費】経営管理権集積事業　７８３千円（全額譲与税）
【実　　績】１８ha（市に管理を委ねたいと要望のあった面積）
　　経営管理権設定希望者数２６人・筆数１０３筆
　　面積２８ha


（間伐：着工前）

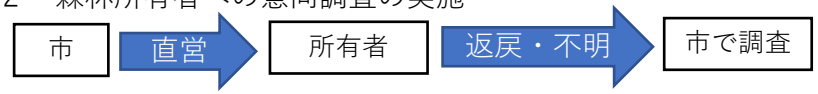

（間伐：着工後）

□ 事業スキーム

1　間伐の森林整備への支援



2　森林所有者への意向調査の実施



□ 工夫・留意した点

・経営管理権実施区域以外にも譲与税を活用して、森林組合や林業事業体に委託・補助し、間伐、木材利用の促進、普及啓発等を実施した。

・意向調査は、一回の調査で確実に森林所有者や相続人に発送できるよう関係課の協力をもらい実施した。

◇ 基礎データ

①令和２年度譲与額	20,808千円
②私有林人工林面積（※１）	5,249ha
③林野率（※２）	73%
④人口（※３）	19,538人
⑤林業就業者数（※３）	62人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、
※２：「2015農林業センサス」より、※３：「H27年国勢調査」より